

第2回 3次元可視化による機能性セラミックス製造プロセス基礎科学に関する研究会

近年の観察・評価技術の進歩は著しくナノからマイクロまでのマルチスケールでの3次元構造評価が可能になり、その物質に関する実質的で高精度な情報が得られるようになってきました。これは機能性セラミックスの微構造設計や開発に非常に有効です。本研究会では、セラミックス等の製造や特性について“3次元可視化”を通して微構造との関係性を議論したり、これまでの研究成果に対して新たに構造の可視化の観点からどのようなアプローチができるのか等を議論したりすることを目的としています。セラミックス研究分野の方のみならず、多方面からの多くの皆様のご参加をお待ちしております。

主催：3次元可視化による機能性セラミックス製造プロセス基礎科学に関する研究会

共催：日本セラミックス協会 先進バルク材料とそのシステムの高信頼性化研究会

日時：2021年3月19日（金） 13:30- 16:30

場所：長岡技術科学大学 web 会議(zoom 利用)

定員：特になし、参加費：無料

申込方法：下記 google form アドレスにアクセスしていただき、お申し込みください。また、メールでのお申込みでも結構です。所属、お名前、ご連絡先を記入してください。

<https://forms.gle/gDJUG1aUjCHr8AAp9>

本研究会は公益財団法人泉科学技術振興財団、「研究集会スタートアップ及びその飛躍への助成」の補助を受けております。

[プログラム]

13:30 開会

13:35-14:05 「成形品質に影響を及ぼす超低せん断速度域における降伏応力流体のレオロジー特性」

長岡技科大 高橋勉

14:05-14:35 「EPD 法によるコロイド結晶の作製とその形成過程について」

物質材料研究機構 打越哲郎

(休憩)

14:50-15:20 「寒天を用いたセラミック一方向多孔体の作製と構造解析」

信州大 樽田誠一

15:20-15:50 「Sr₂CaCu₂O_y 超伝導体層間への有機物侵入の MOPAC シミュレーション

長岡技科大 極限エネルギー密度工学研究センター ○末松久幸、河合健勝、Do Thi Mai Dung、中山忠親

15:50-16:20 「セラミックス成形体および焼結体の不均質構造評価」

長岡技科大 田中 諭

16:20 閉会

問合せ先：長岡技術科学大学 物質材料工学専攻 田中 諭

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1 TEL: 0258-47-9337, Email :stanaka@vos.nagaokaut.ac.jp